

愛媛県松山市

地域の課題解決・地域経済の活性化 暦年の自社技術による次世代の製品開発

昭和9年に鋳造所として産声をあげ、その後、同地域の大手農業機械メーカーと協力し農機具製造業に移行。コンバイン用カッターや米の自動計量選別機の生産を手掛け、技術の蓄積を行った。平成元年発売の高齢者向け電動車いす「マイピア」は業界トップクラスにまで成長。令和元年には日本初となるハイブリッドラジコン草刈機を開発。現在は、国が進めるスマート農業に対応した次世代の農業機械づくりを目指し研究開発に取り組んでいる。

●所在地	愛媛県松山市衣山1-2-5	●設立	1934年
●電話/FAX	089-924-7161/089-925-0771	●資本金	6,080万円
●URL	http://www.atexnet.co.jp/	●従業員数	210人
●代表者	代表取締役社長 村田 雅弘		



国内にとどまらずグローバルに展開する販売網を構築

平成19年には中国（江蘇省）に現地法人を設立するなど、国内にとどまらず、いち早くグローバル化にも対応している。現在も当社製品はアジア（韓国、台湾）、豪州（ニュージーランド）、商社経由で欧州に輸出版売されるなど、海外市場への展開実績は積み重なっている。その要因として自社内に「貿易部」を有することで広域なマーケットへの供給ルートを構築している。



海外市場の開拓

地元自治体との連携による地域の課題を解決する取組

元々、農業機械生産のメッカでもある四国・愛媛県下の地元メーカーとの協力関係に加えて、近年は地元自治体（特に地域の農村部）との連携を強めており、人出不足、高齢化、過疎地問題への対応として世に出た製品（無人草刈機等）も多数あり。新製品の試運転等に実際の山畑等ののり面を使用する代わりに、周辺篠地の整備等をボランティアで請負うことも多く、地域の課題解決・地域経済の活性化のため積極的な活動を行っている。



高齢者向け電動車椅子「マイピア」

独自の技術・ノウハウによる新製品を継続的に市場に投入

直近の新製品であるハイブリッドラジコン草刈機（商品名「神刈」）は、永年当社が培ってきた農業機械（草刈性能、クローラ走行）の技術と、後に参入した高齢者向け電動車いすのモーター制御技術が融合した当社の技術の結晶といえる。この製品には他にも45度の急斜面で草刈が行えるよう搭載したエンジンが自動で傾斜する機能も備えている。競合他社にない付加価値を創造できる企業活動を行っていると言える。



無人草刈り機「神刈」